

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 11 月 22 日

阿見町議会議長 吉田 憲市 様

阿見町議会議員 海野 隆 印

平成 30 年第 4 回阿見町議会議定例会において、次の事項について質問したいので通知します。

質問事項	質 問 の 要 旨	答弁者
1、廃校となった吉原小学校、実穀小学校の利活用について	<p>先日、廃校となった学校の利活用調査のために民生教育委員会の一員として兵庫県篠山市及び神戸市で視察をして来た。視察の内容については、委員長から詳細な報告があったが、阿見町でも吉原小学校、実穀小学校それぞれ地元で検討委員会が組織されて議論をして来たものと思われる。</p> <p>町は、3か年実施計画に廃校の利活用について掲載し、平成31年度から計画を進行しようとしている。しかし、計画の進行には様々な課題があると聞く。そこで、吉原小学校、実穀小学校の利活用にかかわる課題や具体的スケジュールについて、以下お聞きしたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、地元検討委員会の議論の結論はどのようなになったのか 2、町として利活用の基本的な方向は決まったのか 3、コミュニティ施設用途以外の利活用についての検討は進んでいるのか 4、3か年実施計画では来年度から整備に着手するというスケジュールとなっているが、どのような課題があるか 5、利活用にかかわる建物の整備や補強についての費用見積りはどのような根拠に基づくか 6、基礎や構造的な補強は必要となるのか 7、建築年数や大規模改修、その後の維持管理費用を考慮すれば、建物を解体撤去して、新しい用途に相応しい規模と機能で新築の方が合理的なのではないか 	町長

2、東京電力への放射能対策費用の請求について

平成29年12月議会でも同じ質問をしたが、今回も同様な質問をすることになる。

阿見町は、平成23年3月11日の東日本大震災時の東京電力福島第一原子力発電所事故に起因する平成29年度分放射能汚染対策費を、去る平成30年11月5日に東京電力に請求している。しかし、これまでに請求した金額の内、支払われた金額は5%程度に過ぎない。

阿見町は、稲敷市、牛久市、龍ヶ崎市、利根町、美浦村で組織する稲敷地区6市町村放射能協議会を通じて、東京電力に請求を行っている。

昨年の議会で私は、ADR（原子力損害賠償紛争解決センター）に和解の仲介申出を行い、阿見町単独でもADRを活用した和解協議を行って、早急に請求額を回収すべきだと提案した。答弁でも「原子力損害賠償紛争解決センターに和解の申し入れをすべく、対応を協議してまいります。」としていましたが、その後、どのような検討・協議が行われたのか、以下伺いたい。

- 1、阿見町の年度ごとの請求金額とその請求内訳
- 2、現在までの阿見町に対する支払い状況
- 3、請求金全額が支払われない理由
- 4、未払金についての町としての対応
- 5、ADR（原子力損害賠償紛争解決センター）への和解仲介申出の検討・協議の現状について

<p>3、りんりんロードの整備状況及びアウトレットのある阿見吉原地区へのサイクリングロードの延伸について</p>	<p>茨城県は、筑波山麓から旧筑波鉄道の廃線敷きを通して霞ヶ浦を一周する総延長約180キロメートルのサイクリングロード「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を整備している。阿見町内の予科練平和記念館にはレンタサイクルステーションが整備されている。町内の一部には自衛隊の施設があり迂回を余儀なくしているが、自衛隊との協議も行われていると聞く。</p> <p>阿見町の長年の課題は、アウトレットに来店する年間330万人の観光客を町内に回遊させ、本当の意味での交流人口とすることだった。</p> <p>阿見吉原地区に立地するアウトレットは2009年7月にオープンし、首都圏中央連絡道（圏央道）全線開通をにらんで2011年12月に増設された。地区内には公園や住宅、コンビニなども立地し街並みらしい風景になりつつある。また、近代的な倉庫や運輸、販売事業者なども立地し、さらに新設の計画もされている。圏央道茨城県内区間は2024年までに4車線での全面供用となる予定である。</p> <p>こうしたポテンシャルのある阿見吉原地区から、霞ヶ浦沿岸を通るつくば霞ヶ浦りんりんロードまで、サイクリングロードを延伸することができれば、観光客の町内回遊を飛躍的に増加させる可能性がある。さらに、龍ヶ崎市、取手競輪がある取手市への延伸が出来れば、利根川沿岸を千葉県銚子市、利根川源流の群馬県みなかみ町までを見通すことが出来る。</p> <p>そこで以下の質問をする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、りんりんロードの阿見町内の整備状況について 2、サイクルステーションなどのロード拠点となる施設の整備について 3、霞ヶ浦沿岸から町内を回遊し阿見吉原地区にサイクルステーションを整備する延伸路線を構想・計画し、県に提言する考えはないか 	
<p>平成 年 月 日受領・受付番号</p>		

※ 質問の趣旨は、できる限り具体的に記入願います。

※ 電話・FAX等により申し込みはできません。